



短期留学参加者体験談

アルカラ大学（スペイン）

《2年 国際交流学科異文化コミュニケーションコース 2024年度参加》
出発する前は不安もありましたが、3週間生活をしてほぼ全員が帰りたくないと思っていたほど充実して楽しい留学期間でした。学校の先生も、とても明るく優しく、最後は涙を流してくれるほど仲良くなれました。スペイン人は困っていることがあるとすぐに助けてくれて話しかけてくれるので安心して生活できます。本当に楽しい期間になると思うので参加してほしいです。

《3年 人間関係学科 2024年度参加》
この研修で初めて海外に行く人は、とてもチャレンジなことで不安も大きいとは思いますが、私はこの3週間スペインに留学したことで、今まで持っていた価値観や考え方が変化しました。日本から出なければ見られないような景色や経験を経て、自分の生きてきた世界というのがほんの少しの世界だったのだと改めて感じました。また、色んな国から来た大学生が通っていた学校にはいましたが当たり前前のことにみんな英語がスペイン語を話します。今まで語学というものに真剣に取り組もうと思うことはなかったのですが、この留学を通して英語を話せることということが自分の可能性を広げられると痛感しました。こういったものだけではなく、実際に現地の国に行って現地の人と交流できる貴重な経験ですし、楽しいこともつらいことも全て自分の経験として将来生かしていくことができると思うので、不安を感じるよりかは楽しむぞと前向きな気持ちでこの留学に臨んでほしいです。

サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学（スペイン）

《2年 国際交流学科 2019年度参加》
3週間という短い間で、私をもっとスペイン語を学びたいと思っていることに気づきました。もっとスペイン語を学びたいと思いました。言語を使えるようにするために必要な学習は、会話だと思いました。理由は、授業が会話メインだったことで、たった12回の授業でもたくさんのフレーズを覚えることができましたからです。自分の言いたいことが言えるように語彙を調べたり、ほかの生徒が話している単語でわからないことがあれば調べたり、勉強になることだらけでした。会話メインで行われる授業は新鮮でした。もっと授業を受けたいと思いました。長期でこの授業を受けたら、とても身になるだろうなと思います。

《2年 英語英文学科 2019年度参加》
このスペインへの短期留学は、私にとってとても良い経験になりました。語学の壁にぶつかることは何度もありましたが、スペイン語に触れることのできる日々はとても充実していました。毎日ワクワクでいっぱいでした。今までで一番スペイン語に触れる日々だったので、初めてスペイン語で夢を見るほどでした(笑) 語学だけでなく、スペインや他国からの留学生の国の文化について学ぶことができ

ました。授業内では、それぞれの国の風習についてディスカッションをしたり、お祭りの動画を見たりしました。休み時間には、スペイン語で友人の国の文化の話を聞いたり、私も相手に質問したりと、話し声と笑い声でいっぱいでした。知らなかったことも多くあり、学びの多い時間となりました。サンティアゴ・デ・コンポステーラでの日々は、毎日が本当に有意義でした。初めてのスペインでしたが、この国がこの言語が大好きになりました。



※写真はすべて 2019 年度参加者提供